

# 教頭に求められる資質・能力 自己評価シート

令和3年4月  
和歌山県教育委員会

和歌山県が求め る 学校 管理 事 務の 姿		「教育活動を組織化するリーダー」として										
		(組織マネジメント) ○学校教育目標の達成に向けて学校の教育活動に邁進する、力強いリーダーシップと決断力を兼ね備えた逞しい経営者 (人材育成) ○教職員の資質・能力を的確に把握して長所を伸ばす、次代を担う人材を育成する優れた指導者 (教育に対する使命感) ○高い専門性と倫理観を身に付けた常に学び続ける教育者であるとともに、高い倫理規範に従って行動する信頼の厚い人格者					I 期 月 日	II 期 月 日	年度末			
視 点	基準	求められる資質・能力										
組織マネジメント	構想力	学年又は分掌等の業務の構想や進捗状況を的確に把握・分析し、校長、副校長に対してスクールプランの実現に向けた意見具申を行う。										
		学校教育目標達成に係る課題を主幹教諭や主任等に提示し、ともに改善に向けた取組を検討する。										
		【目指す具体的な姿】 主幹教諭、主任等からの報告・相談等をもとに、学年又は分掌等の取組の進捗状況を把握・分析し、改善・充実に向けた自身の意見を、副校長、校長に提案する。										
	調整力	教職員が同僚性を高め、学年又は分掌等で力を発揮できるよう必要な支援を行い、校長、副校長と主幹教諭、主任等を結び、取組の軌道修正を図る。										
		【目指す具体的な姿】 校長が描くビジョンを主幹教諭、主任等に指示して共有を図り、主幹教諭、主任等が抱える課題等を的確に把握することで適切な助言を行う。										
	行動力	校長、副校長の指導のもと、教職員をリードしながら学校教育目標の達成に向け、主幹教諭、主任等に適切な指導を行い、円滑に取組が進むよう、組織を活性化させる。										
		【目指す具体的な姿】 授業の参観や部会への出席等を通して、各取組の現状と課題を的確に把握して教職員に対する適切な指導を行うなど、PDCAサイクルを活用することにより学校教育目標の実現を図る。										
	連携力	学校運営において、校長の指導のもと、学校運営協議会等を活用し、外部組織と連携・協働しながら、主幹教諭、主任等に適切な指導や調整を行い、取組を進める。										
		【目指す具体的な姿】 熟議等を通して、保護者や地域、関係機関等からの意見や情報の収集に努め、適切な情報を提供するなど、外部組織と連携・協働し、組織的に取組を進める。										
人材育成	育成力	教職員の資質・能力を的確に把握し、校長、副校長とともに適切なOJTや研修等により、人材育成を着実に進める。										
		【目指す具体的な姿】 教職員一人一人に対して授業観察や面談等を行い、実態を的確に把握・分析し、個々の適性や能力に応じた指導・助言を継続的に行う。										
教育に対する使命感	省察力	絶えず自己研鑽に励み、振り返りを行いながら、校長、副校長を補佐し、教職員を指導・支援するために必要な資質・能力の向上に努める。										
		【目指す具体的な姿】 国や県、市町村の動向、教育施策、法令・規則等の把握・理解に努め、組織マネジメント、危機管理、人材育成等について学び、その成果を教頭の職務に生かす。										
	垂範力	学校運営において、自己の業務遂行の態度や姿勢により、教職員の良きモデルとなるよう、目指すべき模範的な教職員像を提示する。										
		校長の指導のもと、教職員の服務管理や法令遵守の意識向上の取組を統括する。										
		法令遵守等について自らの姿勢で示し、関連法規を踏まえた行動と組織管理を行う。										
		個別の関わりを通して、教職員のメンタルヘルス等の把握及び支援を行う。										
		【目指す具体的な姿】 法令遵守や多忙化解消に係る意識の向上に向け、日々の業務や幼児児童生徒との関わりにおいて、自ら理想の教職員像を示すとともに、教職員に対して面談等による指導を行うなどし、率先して組織管理を行う。										

【評価について】 3:十分に達成できている 2:達成できている 1:達成に向け取り組んでいる